

三次市では、米軍機によるとみられる低空飛行訓練により爆音や事故等の恐怖や不安に悩まされている。

このため、市として市民の安心と安全を守る立場から、低空飛行訓練の中止をこれまでも再三にわたり要請してきた。

しかしながら、6月4日には三次市作木町上空で数回もの低空飛行が行われた。

午後0時30分頃を目撃情報によると「パイロットが確認できる程の超低空飛行であった」こと、またその際に飛行していた機体を撮影したこともあり広島県を通じて事実を照会した結果、6月11日、米軍機であるとの回答を得た。

この超低空飛行に伴う爆音により、子ども達や観光客などに大きな恐怖感をもたらし、本市の安心安全が脅かされていることにほかならない。

大使閣下におかれましては、これまでも繰り返し要請しているとおり、低空飛行訓練の中止、米軍機の安全管理の徹底について適切な措置を講じられるよう改めて要請する。

2013年6月14日

アメリカ合衆国
駐日本国特命全権大使 ジョン・V・ルース 閣下

日本国 広島県三次市長 増田 和俊

三次市では、米軍機によるとみられる低空飛行訓練により爆音や事故等の恐怖や不安に悩まされている。

このため、市として市民の安心と安全を守る立場から、低空飛行訓練の中止をこれまでも再三にわたり要請してきた。

しかしながら、6月4日には三次市作木町上空で数回もの低空飛行が行われた。

午後0時30分頃を目撃情報によると「パイロットが確認できる程の超低空飛行であった」こと、またその際に飛行していた機体を撮影したこともあり広島県を通じて事実を照会した結果、6月11日、米軍機であるとの回答を得た。

この超低空飛行に伴う爆音により、子ども達や観光客などに大きな恐怖感をもたらし、本市の安心安全が脅かされていることにほかならない。

司令官様におかれましては、これまでも繰り返し要請しているとおり、低空飛行訓練の中止、米軍機の安全管理の徹底について適切な措置を講じられるよう改めて要請する。

2013年6月14日

米海兵隊

岩国航空基地司令官 ジェームズ・C・スチュワート大佐 様

日本国 広島県三次市長 増田 和俊